

別紙

■商品開発までの活動プロセス

2022年6月	株式会社ニチレイフレッシュ 特別講義 畜産と水産を中心として素材を生産・仕入・販売しているニチレイフレッシュよりSDGsに関わる取り組みについての講義を受講。特に海老においては、収益をインドネシアでの植樹・環境保護に関わる「生命の森プロジェクト」に充てていることを知る。
2022年7月	プロジェクトスタート 商品企画開始 試作を重ね、商品内容・商品名などを検討。
2022年9月	株式会社平和堂への商品プレゼン 学生が主体的に、今回商品化されるドリアの他、海老フライや餃子、グラタンなどについて、プレゼンを行う。
2022年11月	試作品の完成、商品パッケージ、コンセプトの検討 平和堂本社にて、具体的な製品の試作、商品紹介のためのSNS、販売先の客層に応じたポップの作成など。
2023年1月	商品完成 価格・見た目・味などを確定させて、商品を完成。

<メンバーによるコメント>

荒木 香乃(食マネジメント学部2回生)

海の環境に関心がある方にもない方にも、手に取ってもらいやすいように、彩りを工夫しました。

杉邨 明日香(食マネジメント学部2回生)

心も体も環境も大満足。SDGs と健康を意識した海老玄米ドリア、ぜひ手に取っていただきたいです。

藤光 真愛美(食マネジメント学部2回生)

たんぱく質豊富、具沢山にこだわりました。海の環境を考えるきっかけになれば嬉しいです。



具だくさん海老玄米ドリア



学生が制作した POP